

# 令和6年度 事業報告書

一般社団法人シルバーサービス振興会

# 目 次

## I. 総会・理事会

### 1. 総会及び理事会

|               |   |
|---------------|---|
| (1) 総会        | 1 |
| (2) 理事会       | 1 |
| (3) 役員及び会員の異動 | 2 |

## II. 事業活動の概要

### 1. シルバーサービスの質的向上に関する事業

|                                      |    |
|--------------------------------------|----|
| (1) 月例研究会の開催                         | 6  |
| (2) S I P (シルバーサービスイノベーションプロジェクト) 関連 | 6  |
| (3) 高齢者の生活環境上の安全・安心機能に関する認定制度        | 6  |
| (4) シルバーマーク制度の運営                     | 7  |
| (5) 福祉用具の消毒工程管理認定制度の運営               | 8  |
| (6) 介護保険における住宅改修の工程管理認定制度の運営         | 9  |
| (7) 東京都福祉サービス第三者評価事業における評価の受託状況      | 10 |
| (8) シルバーサービスに関する研修事業                 | 10 |

### 2. シルバーサービスに関する調査研究

|                  |    |
|------------------|----|
| (1) 老人保健健康増進等事業  | 10 |
| (2) 民間助成金を活用した事業 | 11 |
| (3) 自主調査研究事業     | 11 |

### 3. 介護サービス情報の公表制度に関する支援業務

|                                |    |
|--------------------------------|----|
| (1) 調査事務を担う調査員の養成及び資質の確保のための支援 | 11 |
| (2) 都道府県における調査員養成研修等の支援        | 11 |

### 4. 介護キャリア段位制度事業の運営

|                      |    |
|----------------------|----|
| (1) レベル認定委員会における認定状況 | 12 |
| (2) アセッサーの養成状況       | 12 |

### 5. 介護技能実習評価試験 試験実施機関としての取組み

|                                |    |
|--------------------------------|----|
| (1) 「介護技能実習評価試験」の実施状況          | 13 |
| (2) 「試験評価者養成研修」の開催             | 14 |
| (3) 「介護技能実習評価委員会」の開催           | 14 |
| (4) 「介護技能実習評価試験委員会」の開催         | 15 |
| (5) 技能実習制度「試験実施機関情報交換会」への出席    | 15 |
| 6. シルバーサービスに関する情報提供・普及啓発事業     |    |
| (1) 振興会ホームページによる情報提供           | 15 |
| (2) 振興会会員専用ページによる情報提供          | 15 |
| 7. 健康長寿のまちづくり事業等の推進            | 15 |
| 8. 関係団体との連携                    |    |
| (1) 「民間介護事業推進委員会」の取組み          | 16 |
| (2) 「民間介護事業推進委員会」の開催           | 16 |
| 9. シルバーサービス振興組織との連携            |    |
| (1) シルバーサービス振興連絡協議会への支援        | 16 |
| (2) 研修事業等における振興組織との連携          | 17 |
| 10. シルバーサービスに関する国際交流           |    |
| (1) 「国際・アジア健康構想協議会」            | 17 |
| (2) 海外からの来訪等                   | 17 |
| 11. シルバーサービスの振興に関する提言・要望等      |    |
| (1) 介護保険制度見直し、介護報酬改定に向けた提言・要望等 | 17 |
| (2) 予算・税制等への対応に関する要望等          | 17 |
| 12. その他の事業                     |    |
| (1) シルバーマーク認定外事業賠償責任保険総合補償制度   | 18 |
| (2) 業務災害補償制度                   | 18 |
| 13. 後援・協賛                      | 18 |

# I. 総会・理事会

## 1. 総会及び理事会

### (1) 総会

#### ①定時総会

令和6年6月18日に開催

次の2議案が付議され、全件原案どおり承認された。

第1号議案 任期満了に伴う役員の選任（案）

第2号議案 令和5年度決算報告（案）

### (2) 理事会

#### ①第1回理事会

開催日 令和6年5月28日に開催

次の7議案が付議され、全件原案どおり承認された。

第1号議案 新規入会及び退会の承認（案）

第2号議案 令和5年度事業報告（案）

第3号議案 令和5年度決算報告（案）

第4号議案 令和5年度公益目的支出計画実施報告（案）

第5号議案 令和6年度定時総会開催（案）

第6号議案 任期満了に伴う役員の選任（案）

第7号議案 顧問の委嘱（案）

#### ②臨時理事会

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第96条及び定款第32条第2項の規定に基づく決議の省略による「みなし決議」の提案を行い、令和6年5月31日に理事会の決議があったものとみなされた。

<提案事項>

第1号議案 役員の選任（案）

#### ③第2回理事会

開催日 令和6年6月18日に開催

次の議案が付議され、全件原案どおり承認された。

第1号議案 会長、理事長、常務理事の選定の件

#### ④臨時理事会

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第96条及び定款第32条第2項の規定に基づく決議の省略による「みなし決議」の提案を行い、令和6年7月16日に理事会の決議があったものとみなされた。

＜提案事項＞

第1号議案 事務局長の任免について

⑤第3回理事会

開催日 令和7年3月5日に開催

次の4議案が付議され、全件原案どおり承認された。

第1号議案 役員賠償責任保険の加入（案）

第2号議案 令和6年度収支補正予算（案）

第3号議案 令和7年度事業計画（案）

第4号議案 令和7年度収支予算（案）

（3）役員及び会員の異動

①役員

令和6年4月1日現在の役員数、理事22名、監事2名であった。年度内に森寫理事ご逝去に伴う役員の交代ならびに任期満了に伴う役員の交代があり、令和7年3月31日時点における役員数は、理事22名、監事2名の計24名となっている。

（役員の異動については「表1」、役員名簿については「表2」参照）

②会員

令和6年4月1日現在、正会員96社、準会員30団体であった。令和6年度中において、正会員2社の退会があったため、令和7年4月1日現在、正会員94社、準会員30団体となっている。

役員の異動について ＜表1＞

○新任理事（8名）

| 氏名    | 所属および役職                           |
|-------|-----------------------------------|
| 久留 善武 | 一般社団法人シルバーサービス振興会 事務局長            |
| 小林 純  | 株式会社竹中工務店 医療福祉・教育本部 市場開発グループ 専任部長 |
| 佐原 博之 | 公益社団法人日本医師会 常任理事                  |
| 内藤 雅人 | 三井住友海上火災保険株式会社 公務第二部長             |

|       |                                                       |
|-------|-------------------------------------------------------|
| 本田 純一 | 元 中央大学法科大学院 教授                                        |
| 松田 裕之 | 明治安田生命保険相互会社 関連事業部長                                   |
| 森山 典明 | 一般社団法人日本在宅介護協会 常任理事                                   |
| 米本 稔也 | フランスベッド株式会社 執行役員 メディカル事業本部 副本部長<br>兼 メディカル東日本事業部 事業部長 |

(敬称略 所属及び役職は就任時)

○再任理事（１４名）

| 氏名     | 所属および役職                                        |
|--------|------------------------------------------------|
| 内海 一郎  | 積水化学工業株式会社 住宅カンパニー 広報・渉外部 渉外グループ長              |
| 江頭 敏明  | 一般社団法人日本経済団体連合会 顧問<br>(三井住友海上火災保険株式会社 名誉顧問)    |
| 栄畑 潤   | 一般社団法人シルバーサービス振興会 理事長                          |
| 大河内 美保 | 主婦連合会 参与                                       |
| 亀井 健男  | 株式会社豊通オールライフ 代表取締役社長                           |
| 木内 悟   | ユニ・チャーム株式会社<br>上席執行役員 ジャパンプロケア営業統括本部長          |
| 北村 和義  | 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部長                         |
| 沓澤 一晃  | 東京海上日動火災保険株式会社 医療・福祉法人部長                       |
| 小山 秀夫  | 兵庫県立大学 名誉教授                                    |
| 柴口 里則  | 一般社団法人日本介護支援専門員協会 会長                           |
| 鈴木 寧   | 株式会社ニッセイ基礎研究所 取締役 社会研究部長<br>兼 ジェロントロジー推進室 担当部長 |
| 田中 滋   | 公立大学法人埼玉県立大学 理事長                               |
| 中澤 俊勝  | 公益社団法人全国有料老人ホーム協会 理事長                          |
| 眞鍋 徹   | 第一生命保険株式会社 生涯設計教育部 フェロー                        |

(敬称略 所属及び役職は就任時)

○再任監事（２名）

| 氏名     | 所属および役職       |
|--------|---------------|
| 五十嵐 勝紀 | 五十嵐税理士事務所 税理士 |
| 吉竹 弘行  | 千葉商科大学 教授     |

(敬称略 所属及び役職は就任時)

○任期満了による退任理事（7名）

|       |                   |
|-------|-------------------|
| 石橋 健司 | 明治安田生命保険相互会社      |
| 糸山 剛  | 株式会社竹中工務店         |
| 牛島 大介 | 三井住友海上火災保険株式会社    |
| 江澤 和彦 | 公益社団法人日本医師会       |
| 田原 啓佐 | フランスベッド株式会社       |
| 中井 孝之 | 一般社団法人シルバーサービス振興会 |
| 森 信介  | 一般社団法人日本在宅介護協会    |

（敬称略）

○死亡による退任理事（1名）

|      |       |
|------|-------|
| 森 昭夫 | 名古屋大学 |
|------|-------|

（敬称略）

**一般社団法人シルバーサービス振興会役員名簿 <表2>**

| 役 職   | 氏 名       | 所 属 及 び 役 職                                 |
|-------|-----------|---------------------------------------------|
| 会 長   | 江 頭 敏 明   | 一般社団法人日本経済団体連合会 顧問<br>(三井住友海上火災保険株式会社 名誉顧問) |
| 理 事 長 | 栄 畑 潤     | 一般社団法人シルバーサービス振興会 理事長                       |
| 常務理事  | 久 留 善 武   | 一般社団法人シルバーサービス振興会 理事                        |
| 理 事   | 内 海 一 郎   | 積水化学工業株式会社 住宅カンパニー 広報・渉外部<br>渉外グループ長        |
|       | 大 河 内 美 保 | 主婦連合会 参与                                    |
|       | 亀 井 健 男   | 株式会社豊通オールライフ 代表取締役社長                        |
|       | 木 内 悟     | ユニ・チャーム株式会社<br>上席執行役員 ジャパンプロケア営業統括本部長       |
|       | 北 村 和 義   | 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部長                      |
|       | 沓 澤 一 晃   | 東京海上日動火災保険株式会社 医療・福祉法人部長                    |
|       | 小 林 純     | 株式会社竹中工務店 医療福祉・教育本部<br>市場開発グループ 専任部長        |
|       | 小 山 秀 夫   | 兵庫県立大学 名誉教授                                 |
|       | 佐 原 博 之   | 公益社団法人日本医師会 常任理事                            |
|       | 柴 口 里 則   | 一般社団法人日本介護支援専門員協会 会長                        |
|       | 鈴 木 寧     | 株式会社ニッセイ基礎研究所 取締役 社会研究部 部長<br>兼 システム部長      |
|       | 田 中 滋     | 公立大学法人埼玉県立大学 理事長                            |
|       | 内 藤 雅 人   | 三井住友海上火災保険株式会社 公務第二部長                       |
|       | 中 澤 俊 勝   | 公益社団法人全国有料老人ホーム協会 理事長                       |
|       | 本 田 純 一   | 元 中央大学法科大学院 教授                              |
|       | 松 田 裕 之   | 明治安田生命保険相互会社 関連事業部長                         |
|       | 眞 鍋 徹     | 元 第一生命保険株式会社 生涯設計教育部 フェロー                   |
|       | 森 山 典 明   | 一般社団法人日本在宅介護協会 会長                           |
|       | 米 本 稔 也   | フランスベッド株式会社 執行役員 メディカル事業本部<br>副本部長          |
| 監 事   | 五十嵐 勝 紀   | 五十嵐税理士事務所 税理士                               |
|       | 吉 竹 弘 行   | 千葉商科大学 教授                                   |

(敬省略)

## Ⅱ．事業活動の概要

### 1．シルバーサービスの質的向上に関する事業

#### (1) 月例研究会の開催

月例研究会を会員の関心や要望の強いテーマを中心として開催した。

|                          |                                                     |
|--------------------------|-----------------------------------------------------|
| 第 318 回<br>(R06. 10. 9)  | デジタルヘルスの最前線：シリコンバレーからの洞察と日本との示唆                     |
|                          | SOMPO Digital Lab Silicon Valley, Senior Researcher |
|                          | 東北大学 未来型医療創造卓越大学院プログラム 特任教授(客員)                     |
|                          | 川邊 万希子 氏                                            |
| 第 319 回<br>(R06. 12. 18) | 株式会社三菱総合研究所 医療・介護 DX 本部長                            |
|                          | 松下 知己 氏                                             |
|                          | 中国における高齢者介護産業の現状とジェトロの取り組み                          |
|                          | 日本貿易振興機構                                            |
| 第 320 回<br>(R07. 1. 15)  | 海外展開支援部 販路開拓課 課長代理                                  |
|                          | 石原 恵理 氏                                             |
|                          | 地域共生社会の実現に向けた高齢者施策と民間事業者への期待                        |
|                          | 厚生労働省老健局                                            |
| 第 321 回<br>(R07. 2. 19)  | 認知症施策・地域介護推進課長                                      |
|                          | 吉田 慎 氏                                              |
|                          | 地方創生の最新動向とシルバーサービスへの期待                              |
|                          | 内閣府 地方創生推進事務局長                                      |
|                          | 石坂 聡 氏                                              |

\* 月例研究会の他にも、厚生労働省の「介護現場における生産性向上推進フォーラム」など、他団体主催であっても、会員向けに有益であると判断されるセミナー等について情報提供を行った。

#### (2) S I P（シルバーサービス・イノベーション・プロジェクト）関連

今年度の開催は見送った。

#### (3) 高齢者の生活環境上の安全・安心機能に関する認定制度（SSSマーク）

##### ①認定審査委員会

申請案件がなかったため、認定審査委員会は開催しなかった。

#### (4) シルバーマーク制度の運営

##### ①シルバーマーク基準認定委員会の開催及び認定状況

令和6年度は、基準認定委員会が3回開催され、下記のとおり認定を行った。

ア. 令和6年度 シルバーマーク制度の認定数について

現在の認定事業所 総数：176事業所

|       | サービス別認定状況               |            |         |
|-------|-------------------------|------------|---------|
| 第113回 | 令和6年5月23日に開催（6月1日付け認定）  |            |         |
|       | 1. 訪問介護サービス             | 4事業所（内更新   | 4事業所）   |
|       | 2. 訪問入浴介護サービス           | 0事業所（内更新   | 0事業所）   |
|       | 3. 福祉用具貸与サービス           | 7事業所（内更新   | 6事業所）   |
|       | 4. 福祉用具販売サービス           | 0事業所（内更新   | 0事業所）   |
|       | 5. 在宅配食サービス             | 0事業所（内更新   | 0事業所）   |
|       | 合 計                     | 11事業所（内更新  | 10事業所）  |
| 第114回 | 令和6年9月19日に開催（10月1日付け認定） |            |         |
|       | 1. 訪問介護サービス             | 0事業所（内更新   | 0事業所）   |
|       | 2. 訪問入浴介護サービス           | 0事業所（内更新   | 0事業所）   |
|       | 3. 福祉用具貸与サービス           | 100事業所（内更新 | 100事業所） |
|       | 4. 福祉用具販売サービス           | 0事業所（内更新   | 0事業所）   |
|       | 5. 在宅配食サービス             | 0事業所（内更新   | 0事業所）   |
|       | 合 計                     | 100事業所（内更新 | 100事業所） |
| 第115回 | 令和7年1月22日に開催（2月1日付け認定）  |            |         |
|       | 1. 訪問介護サービス             | 11事業所（内更新  | 11事業所）  |
|       | 2. 訪問入浴介護サービス           | 1事業所（内更新   | 1業所）    |
|       | 3. 福祉用具貸与サービス           | 11事業所（内更新  | 11事業所）  |
|       | 4. 福祉用具販売サービス           | 0事業所（内更新   | 0事業所）   |
|       | 5. 在宅配食サービス             | 0事業所（内更新   | 0事業所）   |
|       | 合 計                     | 23事業所（内更新  | 23事業所）  |

## イ. シルバーマーク基準認定委員会の構成

(令和7年3月31日現在)

|       | 氏 名     | 所 属 及 び 役 職                 |
|-------|---------|-----------------------------|
| 委 員 長 | 本 田 純 一 | 元 中央大学法科大学院 教授              |
| 委 員   | 岩 澤 由 子 | 公益社団法人日本看護協会 医療政策部部長        |
|       | 木 村 郁 子 | 主婦連合会 環境部部員                 |
|       | 黒 岩 嘉 弘 | 公益財団法人テクノエイド協会 常務理事         |
|       | 齊 藤 秀 樹 | 元 公益財団法人全国老人クラブ連合会 常務理事     |
|       | 田 中 雅 子 | 公益社団法人日本介護福祉士会 名誉会長         |
|       | 濱 田 和 則 | 一般社団法人日本介護支援専門員協会 副会長       |
|       | 梶 田 祐 司 | 三井住友海上火災保険株式会社 公務第二部 営業第一課長 |

(敬称略、委員五十音順)

## ②シルバーマーク永年表彰の実施

永年にわたり、シルバーマークの認定を受けている優良事業者に対し表彰楯を贈呈し、その功績を顕彰した。

表彰事業者(所) : 1 サービス 1 事業者 (3 事業所)

◆福祉用具貸与サービス 株式会社岩多屋 (島根県)

※表彰式は行わず、表彰盾を郵送した。

## (5) 福祉用具の消毒工程管理認定制度の運営

### ①認定基準の改正

新たな消毒方法である「MA-T 消毒」が、福祉用具に対する消毒方法としての妥当性と消毒効果が確認されたことを受け、認定基準のうち、別表2の<表1>「貸与福祉用具の消毒方法とその作用条件一覧表」及び<表2>「貸与福祉用具と適用消毒方法例一覧表」について、令和6年4月1日付で所要の改正を行った。

### ②基準認定委員会の開催及び認定状況

ア. 令和6年度 福祉用具の消毒工程管理認定制度の認定数について

現在の認定事業所 総数 : 146 事業所

|      |                              |
|------|------------------------------|
| 第68回 | 令和6年5月14日に開催                 |
|      | 合計 37 事業所 (12 事業者) を6月1日付で認定 |
|      | 新規 [ 1 事業所 ( 0 事業者) ]        |
|      | 更新 [ 36 事業所 ( 12 事業者) ]      |

|        |                                                                                                            |
|--------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 第 69 回 | 令和 6 年 9 月 1 7 日に開催<br>合計 3 2 事業所 ( 1 4 事業者) を 1 0 月 1 日付で認定<br>新規 2 事業所 ( 0 事業者)<br>更新 3 0 事業所 ( 1 4 事業者) |
| 第 70 回 | 令和 7 年 1 月 1 6 日に開催<br>合計 1 6 事業所 ( 1 1 事業者) を 2 月 1 日付で認定<br>新規 0 事業所 ( 0 事業者)<br>更新 1 6 事業所 ( 1 1 事業者)   |

#### イ．福祉用具の消毒工程管理認定制度基準認定委員会の構成

(令和 7 年 3 月 3 1 日現在)

|       | 氏 名     | 所 属 及 び 役 職                    |
|-------|---------|--------------------------------|
| 委 員 長 | 秋 山 茂   | 北里大学医療衛生学部 元 専任講師              |
| 委 員   | 浦 邊 智 子 | 東京サラヤ株式会社 メディカル事業本部<br>本社営業部課長 |
|       | 加 藤 誠 志 | 国立障害者リハビリテーションセンター研究所 顧問       |
|       | 笹 原 武 志 | 北里大学医学部 非常勤講師                  |
|       | 鈴 木 伸 子 | 公益社団法人全国消費生活相談員協会 消費生活専門相談員    |

(敬称略、委員五十音順)

#### (6) 介護保険における住宅改修の工程管理認定制度の運営

##### ア．令和 6 年度 介護保険における住宅改修の工程管理認定制度の認定数について

|                                |
|--------------------------------|
| 認定事業所(者)数 【令和 7 年 3 月 3 1 日現在】 |
| 認定事業所(数) 無し                    |

#### イ．介護保険における住宅改修の工程管理認定制度基準認定委員会の構成

(令和 7 年 3 月 3 1 日現在)

|       | 氏 名     | 所 属 及 び 役 職                 |
|-------|---------|-----------------------------|
| 委 員 長 | 鈴 木 晃   | 住生活技術研究会 主宰                 |
| 委 員   | 加 島 守   | 高齢者生活福祉研究所 所長               |
|       | 黒 岩 嘉 弘 | 公益財団法人テクノエイド協会 常務理事         |
|       | 鈴 木 伸 子 | 公益社団法人全国消費生活相談員協会 消費生活専門相談員 |
|       | 橋 本 美 芽 | 東京都立大学大学院 人間健康科学研究科 准教授     |
|       | 濱 田 和 則 | 一般社団法人日本介護支援専門員協会 副会長       |

(敬称略、委員五十音順)

## (7) 東京都福祉サービス第三者評価事業における評価の受託状況

令和6年度の受託状況は以下のとおりであった。

| 福祉サービス種別                    | 評価事業所数 |
|-----------------------------|--------|
| 認知症対応型共同生活介護（認知症高齢者グループホーム） | 3事業所   |
| 合 計                         | 3事業所   |

## (8) シルバーサービスに関する研修事業

### ①シルバーサービス事業従事者研修

当会が監修している「福祉用具専門相談員研修テキスト」は、都道府県の「福祉用具専門相談員指定講習」に係る指定講習事業者において幅広く活用されている。今般、福祉用具貸与サービスに関しては、「一部の福祉用具に係る貸与と販売の選択制の導入」、「モニタリング実施時期の明確化」、「福祉用具専門相談員指定講習のカリキュラム見直し」が行われたことを受け、同テキストの改訂を行うこととし、令和7年度の「福祉用具専門相談員指定講習」から適用できるように準備を進めた。

### ②高齢者・障害者に対する接客サービス従事者研修（ハートフルアドバイザー）

本研修は、流通・金融・ホテル・その他サービス業等の従事者に対して、高齢者・障害者等の心身の状況や多様なニーズに適応する接客、接遇サービスに必要な知識、技能を習得させることを目的として、公益財団法人総合健康推進財団との共催にて開催しているものである。本年度の実績は、企業コース1回(1社)の開催、受講者数は51名であった。また、研修カリキュラムの通信部分のみを受講する「ハートフルアドバイザー2級養成コース」の受講者は15名であった。

## 2. シルバーサービスに関する調査研究

調査研究事業については、厚生労働省老健局が所掌する「老人保健健康増進等事業」と民間助成金「社会福祉活動等助成事業」を活用した事業、ならびに自主調査研究事業を行った。

それぞれの事業の成果物については、報告書として取り纏め、広く会員、関係機関等に対し提供した。また当会のホームページにて公開するなど広く周知していく。

### (1) 老人保健健康増進等事業（厚生労働省 老健局）

「介護職員の技能等に係る評価のあり方に関する調査研究事業」

◆検討委員会の設置

委員長：小山 秀夫 兵庫県立大学 名誉教授

第1回委員会開催 令和6年10月22日

第2回委員会開催 令和7年3月13日

◆介護技能に関する動画検証解析WGの設置

座長：筒井 孝子 兵庫県立大学大学院 社会科学部 教授

ワーキング開催等 令和6年5月9日 令和6年10月11日

令和7年1月30日

◆技能五輪全国大会（愛知県）視察 令和6年11月23日

◆模擬介護技能の実施と評価の施行実施 令和7年1月23日～24日

◆ヒアリングの実施 令和7年2月12日

## （2）民間助成金（社会福祉活動等助成事業）を活用した事業

「介護職の現場対応力の向上を目指した介護機器等の利用場面での事故対応に関する調査研究事業」を報告書に取り纏め中央共同募金会に報告した。

## （3）自主調査研究事業

キャリア段位制度のスタートから10年以上が経過し、アセッサー（評価者）養成講習を修了した者が30,000人を超える規模となっていることから、アセッサー（評価者）が行う評価・指導のスキルアップに向けた方策等について検討し「OJTでの振り返り・ケアの根拠をたどる介護技術チェックシート」を作成し取り纏めた。

# 3. 介護サービス情報の公表制度に関する支援業務

## （1）調査事務を担う調査員の養成及び資質の確保のための支援

当会では、介護保険法に定める「介護サービス情報」の公表制度に関する支援の一環として、調査員の養成及び資質の確保を目的とした『「介護サービス情報の公表」制度解説ブック』（令和4年7月発行：全4冊）を発行している。令和6年度においても、「全国介護保険・高齢者保健福祉担当課長会議」における介護保険事業費補助金（介護サービス情報の公表制度等支援事業分）の説明等を通じて、都道府県及び指定情報公表センターへの普及促進に努めた。

## （2）都道府県における調査員養成研修等の支援

東京都が実施した調査員フォローアップ研修に講師を派遣するとともに、福井県の調査員養成研修の実施に向けた準備支援を行った。

#### 4. 介護キャリア段位制度事業の運営

##### (1) レベル認定委員会における認定状況

(委員長：小山秀夫 兵庫県立大学 名誉教授)

令和6年度は、レベル認定委員会が6回開催され、下記のとおり認定を行った。  
開催及び認定状況は以下のとおり。

令和6年度 認定者数 : 279名

これまでの認定者数累計 : 9,249名

##### <令和6年度レベル認定委員会開催結果>

| 開催回  | 開催日時        | 付議件数<br>(新規案件のみ) | 認定者数<br>(過去保留分含む) |
|------|-------------|------------------|-------------------|
| 第1回  | 令和6年 5月24日  | 57件              | 57人               |
| 第2回  | 令和6年 7月26日  | 47件              | 46人               |
| 第3回  | 令和6年 9月27日  | 40件              | 40人               |
| 第4回  | 令和6年 11月29日 | 42件              | 40人               |
| 第5回  | 令和6年 12月20日 | 23件              | 26人               |
| 第6回  | 令和7年 3月28日  | 70件              | 70人               |
| 年度内計 |             | 279件             | 279人              |

##### (2) アセッサーの養成状況

令和6年度のアセッサー講習は、「eラーニングを用いたオンライン講習」で行った。

##### <講習概要>

|            | 主なスケジュール                                                               |
|------------|------------------------------------------------------------------------|
| 講習開催期間     | 令和6年10月15日(火)～令和7年2月10日(月)                                             |
| 講習内容       | (1) 講習指定テキストによる学習<br>(2) eラーニングによる学習<br>(3) トライアル評価の実施<br>(4) 確認テストの受験 |
| 講習申込者数     | 670名                                                                   |
| 修了者数       | 635名                                                                   |
| アセッサー登録者総数 | 30,280人(令和7年3月末現在)                                                     |

## 5. 介護技能実習評価試験 試験実施機関としての取組み

「外国人の技能実習の適正な実施及び技能実習生の保護に関する法律」の施行（平成29年11月1日）とともに、対象職種に「介護職種」が追加され、当会が「介護技能実習評価試験」の試験実施機関として認定されている。

令和6年度の試験実施状況については、下記の図表のとおりである。令和6年度は、新型コロナウイルスが解除された令和4年当時、本国に滞留していた多くの現2号実習生が実習を開始してから、24か月が経過したことにより専門級試験を受検したことに加え、入国再開後、順調に年間入国数を伸ばしている1号技能実習生が過去最高となったことが要因となり、試験開始後では初となる年間10,000件以上の試験となった。

### （1）「介護技能実習評価試験」の実施状況（月別）

\* 任意の受検件数分や再試験の試験件数分も含めた「総試験実施件数」である。

| 年 月          | 試験実施件数 |        |      |        |
|--------------|--------|--------|------|--------|
|              | 初級試験   | 専門級試験  | 上級試験 | 合計     |
| 令和6年4月       | 538    | 0      | 34   | 572    |
| 5月           | 668    | 0      | 38   | 706    |
| 6月           | 540    | 5      | 27   | 572    |
| 7月           | 603    | 38     | 23   | 664    |
| 8月           | 630    | 199    | 26   | 855    |
| 9月           | 632    | 614    | 30   | 1,276  |
| 10月          | 475    | 1,212  | 24   | 1,711  |
| 11月          | 584    | 1,191  | 13   | 1,788  |
| 12月          | 374    | 829    | 6    | 1,209  |
| 令和7年1月       | 602    | 702    | 5    | 1,309  |
| 2月           | 689    | 925    | 5    | 1,619  |
| 3月           | 658    | 656    | 4    | 1,318  |
| 年度内合計（3月末現在） | 6,993  | 6,371  | 235  | 13,599 |
| 【参考】令和5年度実績  | 5,595  | 3,724  | 127  | 9,446  |
| 累計実績（3月末現在）  | 29,428 | 16,863 | 362  | 46,653 |

○育成就労制度への移行に関しては、引き続き、国の検討状況を把握しながら適時適切に対応する。

○諸物価の高騰、試験実施件数の増加に伴う人員増加等により運営コストが上昇していたため、厚生労働省社会・援護局福祉人材確保対策室とも協議の上、介護関係の関係団体への説明と同意を経て、同省人材開発統括官に受検料変更承認を受け、令和7年1月1日以降の申請受付分から新料金を適用することとした。

|           | 新受検料（消費税込み） | 旧受検料（消費税込み） |
|-----------|-------------|-------------|
| 学科試験＋学科試験 | 34,100 円    | 28,131 円    |
| 実技試験のみ    | 33,660 円    | 27,999 円    |
| 学科試験のみ    | 16,720 円    | 12,894 円    |

○技能実習評価試験の整備等に関する専門家会議（R7.2.17）において、介護職種の作業範囲拡大（訪問系介護サービスの追加）が承認されたことを受け、当会としても介護技能実習評価試験の実施に向けた具体的対応を検討中である。

## （２）「試験評価者養成研修」の開催

試験評価者となるための要件である介護プロフェッショナルキャリア段位制度のアセッサー（評価者）資格について、同講習の令和6年度の開催期間が令和7年2月末の修了となったこと及び本年度の試験実施の状況等を勘案し、試験評価者養成講習の年度内開催を見送ることとした。なお、今後の試験実施件数の増加を考慮し、令和7年度の早期に開催できるよう準備を進めた。

## （３）「介護技能実習評価委員会」の開催

介護技能実習評価試験の範囲及び試験基準の審査・決定、試験問題及び採点基準の決定、試験評価者の報告に基づく実技試験、学科試験の合否判定、その他介護技能実習評価試験の運営・実施に関する事項の検討を行う「評価委員会」を開催した。

第1回 開催日： 令和6年 4月25日

第2回 開催日： 令和6年 9月19日

第3回 開催日： 令和7年 2月26日

#### **（４）「介護技能実習評価試験委員会」の開催**

介護技能実習評価試験の範囲（案）及び試験基準（案）の作成、試験問題（案）及び採点基準（案）の作成を行う「評価試験委員会」を開催した。

第１回　開催日：令和６年　８月１９日

第２回　開催日：令和６年　９月２５日

第３回　開催日：令和６年１１月１９日

第４回　開催日：令和７年　１月１０日

#### **（５）技能実習制度「試験実施機関情報交換会」への出席**

公益財団法人国際人材協力機構（JITCO）が、技能実習制度　移行対象職種・作業（90 職種 165 作業）ごとの試験実施機関の情報交換を目的に開催しており、これに介護職種の試験実施機関として参加した。

開催日：令和７年　２月２０日

### **６．シルバーサービスに関する情報提供・普及啓発事業**

#### **（１）振興会ホームページによる情報提供**

当会の業務紹介だけでなく、シルバーマーク認定事業所等の一覧掲載のほか、調査研究事業においては報告書のダウンロードなど、広く一般を対象にシルバーサービスに関するさまざまな情報を提供した。また、情報発信機能の強化に向けたホームページの改修に向けて、各ページの内容の精査と改修の方向性について検討を開始した。

#### **（２）振興会会員専用ページによる情報提供**

振興会会員専用ページにおいて、月例研究会の講演録の掲載、行政情報として各種審議会の資料掲載等、会員に対する即時的な情報提供とその内容の充実に努めた。

### **７．健康長寿のまちづくり事業等の推進**

月例研究会に内閣府地方創生推進事務局長の石坂　聡 氏（前職　国土交通省住宅局長、介護保険制度創設時に厚生労働省に出向され有料老人ホームや健康長寿のまちづくり事業を担当）をお迎えし、地方創生の最新動向とシルバーサービスへの期待について講演いただいた。

## 8. 関係団体との連携

### (1) 「民間介護事業推進委員会」の取組み

民間の主体性に基づいた活動として、民間介護事業の関係中央団体が介護保険制度下での事業運営の適正化及び質の向上を支援する方策等について、意見を集約し、関係方面への働きかけを行い、もって介護事業全体の発展に寄与することを目的とした活動を行うための「民間介護事業推進委員会」を設置している。

#### 【構成団体】

- 社会福祉法人 全国社会福祉協議会 地域福祉推進委員会
- J A 高齢者福祉ネットワーク
- 一般社団法人 日本在宅介護協会
- 一般社団法人全国コープ福祉事業連帯機構
- 一般社団法人「民間事業者の質を高める」全国介護事業者協議会
- 特定非営利活動法人 市民福祉団体全国協議会
- 一般社団法人 シルバーサービス振興会（事務局）

### (2) 「民間介護事業推進委員会」の開催

社会保障審議会介護保険部会及び介護給付費分科会等に民間介護事業推進委員会から代表委員を派遣するとともに、第288回（令和6年4月23日）～第305回（令和7年3月18日）の18回にわたって審議を行った。その他にも、国や関係団体、シンクタンク等の要請に基づき、各種委員会に代表委員を派遣している。

## 9. シルバーサービス振興組織との連携

### (1) シルバーサービス振興連絡協議会への支援

都道府県単位で設置されているシルバーサービス振興組織との連携を図るため、「視察研修会」、「シルバーサービス振興連絡協議会」に参加した。

#### <視察研修会>

日 時：令和6年4月19日

視察先：社会福祉法人善光会 「サンタフェガーデンヒルズ」

#### <シルバーサービス振興連絡協議会>

日 時：令和6年10月31日～11月1日

開催地：茨城県水戸市

## **（２）研修事業等における振興組織との連携**

シルバーサービス振興組織が実施する各種研修等について、講師を派遣する等の協力を行った。

## **１０．シルバーサービスに関する国際交流**

### **（１）「国際・アジア健康構想協議会」**

政府の掲げる「アジア健康構想」（内閣官房健康・医療戦略室）の下、平成 28 年 7 月に「国際・アジア健康構想協議会」が設置され、当会は国際交流及び介護技能実習の関係から参加している。

### **（２）海外からの来訪等**

独立行政法人日本貿易振興機構(JETRO)を通じて、中国において福祉用具レンタル、訪問介護、施設等の介護事業を幅広く運営している中国国内の企業より、日本の介護保険制度や当会が運営している福祉用具の消毒工程管理認定制度等について、話を伺いたいとの依頼があり対応し、情報交換を行った。

来会日：令和 6 年 10 月 3 日（木）

企業名：福寿康智慧医療養老（上海）有限公司

概 要：中国の複数都市で福祉用具のレンタルサービス事業を展開。

訪問介護・施設等幅広く介護事業を実施。

## **１１．シルバーサービスの振興に関する提言・要望等**

### **（１）介護保険制度見直し、介護報酬改定に向けた提言・要望等**

社会保障審議会介護保険部会、介護給付費分科会等において、民間介護事業推進委員会を通じて代表委員を派遣していることから、介護保険制度見直しや介護報酬改定に係る事業者側の対応について現場の意見集約を図るとともに、それぞれの審議会の場で積極的に意見表明を行った。

### **（２）予算・税制等への対応に関する要望等**

物価高騰やインボイス制度の施行等に伴う介護現場における影響について、民間介護事業推進委員会を通じて構成団体に調査等を実施し、その結果を自由民主党の「予算・税制等に関する政策懇談会」等において、介護現場からの報告と要望を行った。

## **12. その他の事業**

### **(1) シルバーマーク認定外事業賠償責任保険総合補償制度**

シルバーマーク認定事業者が行っているサービスのうち、シルバーマークの対象となっていないサービスについての賠償責任保険制度を創設しており、事業者の賠償資力の充実を図っている。

### **(2) 業務災害補償制度**

全国中小企業団体中央会が運営する「業務災害補償制度」に当会が団体加入することで、シルバーサービス事業者の業務災害補償資力の充実を図っている。

## **13. 後援、協賛**

各種団体等が実施した事業について、29件の後援と4件の協賛を行った。